

一般社団法人 SCB ラボ (<https://scblab.jp/>)

地方創生を目指し、地域社会の健全な発展を目的として 2019 年 1 月に設立。
地域コミュニティブランド(SCB)の手法を用いて地域活性化の様々な活動を行っています。

【事業】

アクティブラーニング教育プログラムの開発・提供・普及、出版事業、広告事業、コンサルティング事業、セミナー、イベントの企画及び開催、地域コミュニティ及びメディアの構築及び運営、普及啓発活動、地域で活躍できる人材の育成、産官学連携推進にかかる活動等

【社員】

医療法人如水会

学校法人君が淵学園

株式会社ナレッジコミュニケーション

熊本バスケットボール株式会社

【役員】

顧問 中山 峰男（崇城大学学長）

顧問 中里 秀則（早稲田大学教授）

代表理事 嶋田 英敬（医療法人如水会理事長）

副代表理事 田尻 博子（COCO-CAWAI 代表）

副代表理事 添島 絵美（添島歯科クリニック歯科医師）

理事（所長） 星合 隆成（崇城大学教授・早稲田大学招聘研究員）

理事 浅川 浩二（デルタワークス代表）

理事 内村 安里（株式会社スカイディスク代表取締役兼 CEO）

理事 奥沢 明（株式会社ナレッジコミュニケーション代表取締役）

理事 小保方 貴之（一般社団法人ジョブラボぐんま副理事長）

理事 吉見 憲二（佛教大学准教授）

理事 片山 和洋（ハナウタカジツ代表）

監事 早田 啓考（コンセプトラボ株式会社取締役）

監事 内藤 豊（崇城大学助教）

地域コミュニティブランド (SCB) 理論提唱者 星合 隆成 (ほしあい たかしげ)

工学博士、崇城大学情報学部教授(2012～)、早稲田大学招聘研究員。一般社団法人 SCB ラボ 所長・理事、コンセプトラボ(株)取締役。一般社団法人ジョブラボぐんま監事。SCB イノベーションアカデミー校長、元 NTT 研究所主幹研究員・参与。

NTT 在職中(1986～2012)に、ベルコミュニケーション研究所客員研究員(米国留学)、群馬大学客員教授、日本大学非常勤講師。総務省 IC タグと自律分散協調ネットワーク調査検討会委員、経済産業省次世代型新 IT 環境研究会委員、群馬県「地域における通信と放送の融合に関する委員会」座長代理、経済産業省「まちげんきフェス」スペシャリスト、総務省プロジェクト Fed4IoT 諮問委員会委員、(社)電子情報通信学会代議員・運営委員・通信ソサイアティ幹事などを歴任。(財)日本情報処理開発協会・(社)電子情報技術産業協会・(財)デジタルコンテンツ協会などの特任講師などを務める。

世界初の P2P ネットワークであるブローカレス理論・SIONet (シオネット) の提唱者として知られている。現在は、P2P を地域活性化に活用する「地域コミュニティブランド」の研究を進めている。主な著書に、『ブローカレスモデルと SIONet』(オーム社,2003)、『繋がり
を科学する 地域コミュニティブランド』(木楽舎, 2018) など。

